

行動管理アプリ

概要

加速度センサーを用いて移動の際の忙しいタイミングを見つけよう

目的

忙しいタイミングを見つけて、あらかじめ時間に余裕を持って行動できるようにする。

想定ユーザと利用イメージ

ユーザ

- ・大学生
- ・移動の多い社会人

利用イメージ

朝の通学の際に電車の乗り継ぎ時間が短くていつも走っている等のタイミングを記録として見つけ、残す。そして、何らかの対処を講じれるようにする。

現在の達成状況

Webのセンサーの情報をthingspeakまで送ることはできているが、自動化のプログラムを構成できず止まっている状態。

アプリの方はfigmaで大枠を作っている状態。

システムの説明

センサー

JavaScript(加速度センサー)

予定のアプリ

html

js

システムの説明2

実際の画面

X,Y,Z軸の加速度からデータを分析し、ある一定の加速度をどの軸でもキープし続けたら忙しいという判定になるようにしようと考えている。

行動チェッカー

今日



朝の時間が少し忙しいようです。また、先週もこの時間帯が忙しそうでした。理由を探って解決してみましょう。